

われら おくいずもん

麻雀クラブ369 (サブロッキュウ)



「何歳になってもできる趣味を通じて、気の合う仲間づくりをやっていききたい」そんな想いから、2012年に八川地区の藤原宗之さん^{むねゆき}が同年代の友人たちに声をかけ、地区の若者同士の趣味の場として麻雀クラブ369をスタートされました。

現在は、八川地区の30、40代の若者を中心に、町内外含めて20人程度のメンバーとなり、奥出雲町文化協会にも所属しておられます。

主な活動として、『マージャン交流会を第1・第3土曜日の夜に』やかわ寄って小屋(旧JAMマーケット)で定期開催。小学生から70代まで幅広い年代の参加があるそうです。

マージャンは手指を使い、脳を鍛える健康づくりにもなるため、他地区のシニア層からも声がかかり三沢地区や阿井地区に出向いてマージャン教室が行われています。また、横田地域の文化祭で青空マージャンをする等のユニークな活動を通じて地区を越え、多世代に魅力を広める活動をされていると感じました。

月2回の交流会は、地区も年齢も関係なく初心者も大歓迎とのこと。一度参加してみてはいかがでしょうか。

連絡先：090-7504-2915 藤原まで (落合 孝行)

お知らせ

★議会や議会日より、生放送等へのご意見、ご感想をお待ちしています。

★議会を傍聴しませんか。

9月定例会は9月25日開会です。
一般質問は10月8日・9日です。

〒699-1832

仁多郡奥出雲町横田1037

奥出雲町議会事務局

TEL(0854) 522678

有線 204000

FAX(0854) (内線4301)

522342

Eメール

gikai@town.okuizumo.shimane.jp

編集後記

人生百年時代と言われる中、健康寿命を延ばし、住み慣れた地域で暮らし続けることは、だれもが願っていると思います。

そのためには、適度な運動やバランスの良い食事に加え、人との交流や地域活動への参加も大切な要素ではないかと思えます。人口減少が進むなか、これからは一人ひとりの役割が重要になってきます。また、世代間の交流は住民同士のつながりを強めるとともに、地域の活性化や防災にもつながります。

人との交流を大切にしたいものです。

(北村 千寿)

広報広聴常任委員会

委員長 高橋恵美子
副委員長 北村 千寿
委員 系原文昭

内田 隆穂
内田 圭子
落合 孝行